

8/25 宇宙教育指導者セミナー（石川県 小松会場）

JAXA 宇宙教育センターと公益財団法人日本宇宙少年団は、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを全国で開催しています。

小松会場の特徴として、宇宙教育活動団体のミッションとビジョンに基づいて年間活動計画をどのように作成したらよいか、その時に参考にしたいJAXA/YAC活動教材集の紹介をします。

また宇宙ホンモノ体験「衛星データ利用プログラム」について具体的に紹介・実習を行います。地球観測衛星「ランドサット8号」等の人工衛星のデータを社会教育および学校教育の2つの側面から、宇宙教育における活用を考えていきます。教育活動に活用することの魅力や意義、分析ソフトの使用方法、人工衛星データの取得方法などを、皆様のノートパソコンを使ってその日から実践できるように実習します。

<主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

<開催日時>

2018年8月25日（土） 9:30～16:30

申込み締切り：2018年8月16日（木）*定員になり次第締切ります

<開催場所>

サイエンスヒルズこまつ ミラクルラボ（小松市こまつの杜2番地）

<対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

<募集人数>

40名

<予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
9:40～11:00	講座1：「宇宙教育」とは－活動の題材を紹介しながら－ 宇宙教育の全体像をテキストを用いて説明します。 JAXA/YAC活動教材集やウェブサイトを紹介しながら宇宙教育活動団体が、年間活動計画や各回の活動計画を展開するときに配慮したい事項なども検討します。
11:10～12:30	講座2：「宇宙教育」と「衛星データ活用」 -衛星データ分析ソフト「EISEI」実習- 宇宙教育の具体例として衛星データ活用のミッションとビジョンを、実践例を交え考察します。宇宙ホンモノ体験としての衛星データ活用研究の特質も考察します。 ・「分光、色合成」等衛星データを扱う活動の導入部分の活動を検討し、持参のパソコンに「EISEI」をインストールし衛星データ分析ソフト「EISEI」の基本操作を実習します。 ・ランドサット8等のデータを用い、「EISEI」で多バンドに分光された観測データをパソコンで色合成して分析する一連の過程を習熟します。
13:20～15:40	講座3：「衛星データ活用の具体」 宇宙教育での衛星データ活用を、宇宙教育の理念と大切にしたいこととのかかわりで考えます。各種衛星データの特色、具体的な展開時におけるノウハウ等をグループワーク等を交え共有しましょう 標高データを防災教育で活用する方法も検討します。 無償で入手できる利用可能な衛星データ入手方法を紹介します
15:50～16:30	講座4：「GPS端末を活用した活動」 宇宙教育指導者セミナー受講者対象の貸出教材「GPS」を活用した新しい活動を紹介します

<備考>

プログラムの講座2、3、4では、ノートパソコンを使った実習を予定しています。充電済みのノートパソコン（Windows7、8、10のいずれか）をご持参ください。

※参加者全員の電源を確保できません、必ず充電してお持ちください

分析ソフト、関係マニュアル、実習データ等は当日USBメモリー経由で配布します。（約14GBあります）

※演習用ノートパソコンはご用意できません。お持ちになれない方は持参されたお知り合いの方などと一緒に受講いただくことは可能です。

モバイルWi-Fiルーター等を持参でき、インターネット接続可能な方は、プログラム講座3でご使用頂けます。

本セミナーでは、ランドサット8・ひまわり8・だいち2・かぐや・センチネル2・ASTER等のデータを扱う予定です。